

大阪代協だより

Web版



INDEPENDENT INSURANCE
AGENTS OF OSAKA INC.

■発行者

一般社団法人 大阪損害保険代理業協会
会長 山中尚

大阪市北区梅田1丁目2番2-1400

大阪駅前第二ビル14-1-2

TEL06-6341-6085

■大阪代協ホームページ

<https://www.osakadaikyo.or.jp/>



われわれは、次の募集規範を遵守し、消費者の利益に貢献します。

- 倫理規範** ①社会性・公共性の自覚 ②自己研鑽 ③信義・誠実性 ④信用の維持
行動規範 ①重要事項の説明 ②最善アドバイス
③アフターサービス・アフターフォロー ④顧客情報の守秘 ⑤法令の遵守

理事会だより

☆2月19日に理事会が開催されました☆

●日本代協アカデミーの登録を推進して行きます

- ・「日本代協コンプライアンス講座」が開講します。
全会員にメール配信済みです。HPのお知らせにも掲載中です。是非ご活用下さい。

●BCP策定ツールがリリースされました

- ・募集人数10名規模の代理店を想定したBCP策定ツールがリリースされました。全会員にメール配信済みです。HPのお知らせにも掲載中です。是非ご活用下さい。5/20セミナーを開催する予定です。

●仲間づくりを最後まであきらめずに取り組みを

- ・今年度(新入会員数)ー(退会会員数)は▲13となっています。これを3月末までに±ゼロにすることが目標です。最後までよろしくお願いいたします。

(記事：吹原事務局長)



新型コロナウイルス対応関連の資料をHP(お知らせ)に掲載しています。是非ご覧ください。

3月の予定

11日(水)	無料法律相談	(大阪代協 会議室)
13日(金)	教育委員会	(大阪代協 会議室)
14日(土)	阪神ブロック協議会	(大阪代協 会議室)
18日(水)	理事会	(大阪代協 会議室)

2019チャレンジ50

2月度ご入会の会員の皆様です。

どうぞ宜しくお願いします。

所属支部	代理店名(敬称略)	代申会社
東	パル企画	共栄
東大阪	菊水自動車	SJNK
南大阪	小西オールオート	東海日動
和泉	古谷自動車工業	SJNK

☆2月は4店の仲間が増えました\(^o^)/
☆正会員の入会は年度累計で35店、目標達成まで15店です。皆の力を合わせて、業界に代協の理解を広げて行きましょう。

☆☆大阪代協のセミナー情報☆☆

みんなで勉強し、研鑽を積みましょう!!

◆4月23日(木)13:30~ @大阪損保会館講堂

「関東財務局 直接対話に関する情報提供」

講師：日本代協専務理事 野元 敏昭 氏

問合先：大阪代協事務局

◆5月20日(水)14:45~ @大阪損保会館講堂

「BCPを活用した信頼関係構築」

~日本代協BCP策定ツールの実践と活用~

講師：中小企業診断士 久保田 晋爾 氏

日本代協アドバイザー 粕谷 智 氏

問合先：大阪代協事務局

☆☆体制整備情報☆☆

「森の賢者 ふうたのワンポイントレッスン Part4」
Vol.11が配信されました。

今月は「個人情報セキュリティ」がテーマです。

是非事務所内の皆様でご一読下さい。

～和歌山のおばちゃんが防災を語る!!～

日本代協 阪神ブロック公開講座 開催

2020年2月15日(土)13時から、和歌山市民会館 市民ホールにおいて、人気落語家で、防災士でもある桂枝曾丸(しそまる)師匠を講師に迎えて「桂枝曾丸と学ぶ もしもの備え」を開催しました。会場を埋める140名が参加し、「和歌山のおばちゃんの防災落語」と「防災の心得」を楽しく学びました。



開会に際し、日本代協阪神ブロック協議会 塩谷ブロック長(兵庫県代協会長)が挨拶に立ち、「今年は阪神淡路大震災から25年。昨今では、南海トラフ地震の危険性も問題視されている。今日の講座で気づきを持ち帰っていただき、普段の生活に活かして頂きたい」と挨拶しました。

た。

まずは枝曾丸師匠が、「和歌山のおばちゃん」の出で立ちで登場し、和歌山弁を存分に使った落語で会場を和ませました。一席終了後今度は防災士の衣装で登場し、自作のパネルを使った危険箇所の解説、実際の非常持ち出し品を紹介するなど楽し





い90分間となりました。

参加者からは「地元で有名な枝曾丸さんのお話しが楽しみで来ました。落語も楽しかったし、防災のこともとても勉強になりました。」といった感想をいただきました。

とかく「防災」というと堅苦しいイメージを持たれますが、今回のような笑いを要素に加えた活動は、我々代理店のお客さまに対するアプローチに役立つと感じました。大変勉強になる公開講座でした。

(記事：日本代協広報委員 諏訪 年信)



～「5年後・10年後のビジョンを語る会」～

東大阪支部セミナー開催しました



(左から、保田社長、白藤支部長、山中会長、本田社長、森田社長)

2月14日(金) 16:00から東大阪支部の今年度最大のイベントである支部セミナーを開催しました。

東大阪支部単独の開催であるにもかかわらず、90名もの方にご参加をいただきました。各保険会社社員の皆様、東大阪支部外の多くの方を含め参加いただいた皆様には有難く厚く御礼を申し上げます。

このセミナーは白藤支部長が就任以来じっくりと構想を温めてきたものです。特色ある代理店経営を実践している3代理店の社長（支部会員）をパネラーとして、経営理念、代理店経営に対する思い、具体的な営業方針、将来のビジョンについて語ってもらう企画です。

保険会社の枠を超えて、同業他社からこのような話を聴く機会は、代協でないとできない事かと思います。今回は白藤支部長の熱い思いに応える格好で、次の3名の方が登壇されました。

- ◆ 株式会社ケーエヌ 代表取締役 保田 信哉 氏
- ◆ R Mエージェンシー株式会社 代表取締役 森田 良作 氏
- ◆ Better&Basic 株式会社 代表取締役 本田 満 氏

- ・エグゼクティブ・コンシェルジュサービスを充実させ、正に「三方よし」の実現を目指す保田社長、
- ・お客様に感動を与え、物心両面で従業員の幸福を目指す、正に王道を行く森田社長、
- ・「選択の自由」を追求するために、徹底して事業効率を高め独創的な戦略を展開する本田社長、

話の内容は三者三様ですが、新たな気づきはもちろん、「経営」に対する溢れる情熱に触れ、大いに刺激を受けることができました。



自らの成功体験のみに固執して「物事を一方から見る」のではなく、様々な考え方に触れ、自由な発想で色々な方向から見ることの大切さを改めて感じました。このような体験ができることが「代協」の醍醐味であると思います。

セミナーのテーマである「5年後・10年後のビジョンを語る」ですが、私自身は日銭を稼ぐ、とまではいかなくても目先の数字「月別」「今年度」等の近視眼的な売上高・指数のみにとらわれ日々を過ご

してしまいがちなのですが、「なりたい自分になる」ためそこからの逆算&自由な発想で中長期的計画を立てるべきと反省させられました。

今回のセミナーでは大変貴重な時間を過ごさせていただきました。企画いただいた白藤支部長、パネラーの皆様方には心から感謝しております。



(記事：東大阪支部 堀口記者)

～子どもを事故や災害から守るコミュニティ活動の進め方～

北摂東・北摂西支部 合同セミナーを開催しました

北摂東支部と北摂西支部では、それぞれ単独での最後の総会と、合同での最初の総会を連続で開催し、来年度からの新「北摂支部」としての活動計画が満場一致で審議可決されました。



落合和彦会員が支部長予定者として選出され、支部活動の魅力向上と支部の活性化に努めて行くと力強い挨拶をされました。

総会後に記念セミナーを実施しました。

講師をお願いしたのは「子供の安全」の研究に取り組まれている大阪大学大学院人間科学研究科の特任研究員、岡真裕美先生です。

岡先生のアイデアでお知り合いの講談師、玉田玉秀齋師匠にもお声掛け頂き、前段は玉秀齋師匠の講談、後段は岡先生の講演と二部構成にして

頂きました。

まずは、四代目玉田玉秀齋師匠の講談。マイクを使わずとも腹の底から響き渡る力強い声の魅力に圧倒されます。

講談師は全国に80人から90人しかいないそうで、日本の人口を1.2億人とする講談師に出会えたのは150万分の1の幸運、150万分の1の確率で起こることと言えば、隕石とぶつかることや宝くじで1億円当たるのと一緒に笑いを誘います。

講談についての説明もして頂き、講談には600年の歴史があることや、最初は仏教説話や神道講釈から始まったこと、後に講談速記本が大いに流行り、その現存する唯一の出版社がその名の通りの講談社であるという豆知識も教えて頂きました。水戸黄門漫遊記や安倍晴明伝も講談発祥とのことでした。

この日の講談は損保代理店向けにセレクト頂いたのか「稲むらの火」でした。講談は全員が初体験だったようですが玉秀齋師匠の芸に引き込まれてみんな大満足でした。



続けて、岡先生に「私たちに何ができる？子どもを事故や災害から守るコミュニティ活動の進め方」をテーマに講演を頂きました。

岡先生のご主人は川で溺れている小中学生を助けようとして命を落とされました。その悲しい経験から子供の安全の研究に取り組まれています。

今回ご紹介頂いたのは安全教育プログラム「ひなどり」です。ひなどりの名前の由来は「ひ」標識作って「な」なくそう事故を「ど」どこでどうする？「り」理解して、の頭文字です。

児童が主体の安全教育で、危険箇所を見つけ、そこでの行動目標を立て、標識・ポスターにすることで実行意図を強固にするものです。損保協会が主催し、代協が継続的に取り組んでいる「ぼうさい探検隊」と目的は同じ、手法も似ております。アウトプットが標識な

ので、それを危険箇所に設置することが出来れば、事故抑止効果は大きく、また継続的に注意喚起が出来るので優れていると思いました。

良い取り組みと皆が評価する一方で、大人の負担から継続がなかなか困難で、校長先生が交代したら学校の方針が変わることもしばしばあるそうです。ぼうさい探検隊と悩みは一緒だなと感じました。

先生の講演は「コミュニティづくりは一朝一夕にはいきません。地道にゆるやかなつながりを広げましょう。」という言葉で締められました。

(記事：北摂東支部 辻副支部長)

～会社が健全に運営されて継続することが、お客様を守ること～

北大阪支部 支部総会セミナー開催しました

2月26日(水)、北大阪支部では2019年度支部総会をあいおいニッセイ同和損保フェニックスタワーで開催しました。



総会の後は、「本気の体制整備」～全代理店に求められている「顧客本位の業務運営」の実務～をテーマに記念セミナーを開催しました。講師には、あいおいニッセイ同和損保株式会社の代理店ビジネスコンサルタント斎木徹哉氏(写真左)にお話をいただきました。

保険業法改正以降、代理店主は行政当局の発言や動きを注視しながら体制整備に励んでいます。どこまでやればいいのか、どんなエビデンスが必要なのか、と悩みは尽きません。そんな状況を踏まえて、より具体的にわかりやすく「顧客本位の業務運営」とは、それに伴う実務の内容を一つ一つ細かく解説して頂きました。

すぐに使用できる雛型やツールも提供頂けるというおまけが付いていて、規模の大小を問わず、全ての代理店に役立つ充実した内容でした。「代理店主は社長業7割、営業3割

のバランスで仕事をしないといけない」との講師の言葉にはショックを受けましたが、会社が健全に運営されて継続することが、お客様を守ることに繋がるという最も大切なことにも気づかされました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあって、参加者人数は少なめでしたが、とても貴重で深い内容のセミナーとなりました。

(記事：北大阪支部 有澤副支部長)



～社会のノーマライゼーションに貢献しよう～

京阪東支部・京阪西支部 支部総会セミナー開催しました

2月21日（金）、京阪東支部と京阪西支部は、2019年度支部総会を枚方市民会館にて開催いたしました。

来年度から両支部は合併し、「京阪支部」として新たなスタートを切ることになっています。このため、今年度の総会は二部形式で開催し、第一部はそれぞれの支部にて事業報告、会計報告が行われ、第二部からは京阪東支部、京阪西支部が合同で次年度の方針を確認しました。

総会終了後の記念セミナーでは、川村義肢株式会社の梅永氏にお越しいただき、「義肢と装具」というテーマでご講演いただきました。



川村義肢株式会社は、大阪府大東市に拠点を置き、オーダーメイドで義肢や装具を作る優れた技術をお持ちで、全国トップシェアを誇っておられます。

事故や、病気によって身体に障がいを負ってしまった方の、日常生活への復帰を手助けする義肢・装具はもちろん、高齢者が積極的に社会に交わるための運動支援用の装具も作っておられます。また、誰もが知っているトップアスリートの多くが、ケガや故障した際にまず訪れる会社でもあるとのことでした。様々な技術や知見を駆使し

て、社会のノーマライゼーションに幅広く貢献されていることが良くわかりました。

私たちがお客様と接する中で、もしお身体が不自由で日常生活にお悩みの方がおられたら是非ともご紹介したいと思います。

懇親会は毎年恒例のがんこ寿司の枚方店に集まり、いろいろなハプニングもあって大いに盛り上がりました。普段なかなか支部活動ではお目にかかれない方も総会ということで参加をいただき、お楽しみをいただきました。是非とも来年度のさらなる支部活性化につなげて行きたいと考えます。



新・京阪支部として、力強く第一歩を踏み出すことができました。

（記事：京阪東支部 島田支部長）

《体制整備の豆知識Part 4》

2020. 2.26

ふうたのワンポイントレッスン Vol. 11

情報管理セキュリティ

<会員の皆様には本文を送付済みです。著作権の関係でホームページ掲載用は内容を割愛しています>

作成：日本創倫株式会社 専務取締役（SEO）オフィサー事業部長 風間利也
配信：日本代協事務局



コロナなんかには負けるな！

頑張れ日本！
頑張れ世界のみんな！